

議会の日程(予定) 基本10時開会

7月18日(木) 13時 全員協議会
武蔵小金井駅北口駅前東地区市街地再開発事業に係る都市計画(原案)について

25日(木)議会基本条例検証協議会

9月議会は
9月2日(月)スタート!

8月2日(金) 厚生文教委員会
5日(月) 総務企画委員会
7日(水) “庁舎等建設”特別委員会
19日(月) 議会運営委員会
20日(火)13時 建設環境委員会
21日(水) “行革推進”特別委員会
28日(水)14時 議会運営委員会

坂井の議会報告&なんでもフリートーク

市政のトピックについて報告します。そのほか、市政や議会について話しましょう。

Zoom & 会場 開催

会場は直接どうぞ! Zoomの方はURLをお知らせしますので、坂井に連絡ください。



9月1日(日)

午後2時~3時30分

@スペースここ(本町2-19-6 1-105)

都知事選挙。蓮舫さん残念!

開票結果 上位5名の方の得票数と得票率

多様性の尊重や知事直轄の円卓会議、はけと野川をこわす道路の見直しを掲げた蓮舫さん、残念でした。小金井市ではギリギリ2位につけ、全都に比べ高い得票率でした。

候補者名	小金井市	東京都
1 小池百合子	26,077 (40.26%)	2,918,015 (42.77%)
2 蓮舫	14,372 (22.19%)	1,283,262 (18.81%)
3 石丸伸二	14,282.905(22.05%)	1,658,363.406(24.30%)
4 石丸幸人	2,338.094(3.61%)	96,222.534(1.10%)
5 田母神俊雄	2,233 (3.45%)	267,699 (3.92%)

【投票率】

小金井市: 64.00%(+6.39ポイント) 全都: 60.62%

坂井えつ子 小金井市議 3期9年目

●1980年大阪生まれ。緑町に転入、現在は桜町在住。緑小、緑中、小金井北高、日本大学法学部卒業。日本福祉教育専門学校入学

●市議会: 建設環境委員会、庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会(副委員長)、広報協議会



090-1796-7652

info@sakaietsuko.com

(事務所)本町2-19-6 1-105

発行: 坂井えつ子とつながる小金井の会/2024年7月9日

小金井市議会議員

坂井えつ子の

つながる小金井通信

Vol.79 2024年6月
議会報告号

はけと野川をこわす道路はいらない

白井市長は、「小金井の宝である、はけと野川の自然と文化を壊す2路線の都市計画道路は、中止見直しを要望する」と公約しました。今日に至るまで、中止を求める要望書を提出できていませんが、「提出に向け調整中。提出する意思に変わりはない」と言い続けています。

市独自の検証は、未定のことが多く懸念。

今年3月には、「2路線を含め都市計画道路の必要性について検証する」と表明。「要望書を提出するための検証」としつつも、「検証結果次第で、必要・不要のどちらにもなりうる」としました。議会に提案するには中身が薄く、答弁も不十分だったため、坂井も提案者となり決議を可決し、「検証について議会へ説明しながら進めること」を求めました。しかし、5月20日の建設環境委員会で具体的な説明はなく、6月11日に示されたのもスケジュールと概要に留まるなど、未定のことが多く懸念しています。8月20日の委員会でも説明がある予定です。



市提出資料
「検証について」



坂井公式ホームページ

市議有志で「2路線の中止見直しを求める申入書」を都に提出!



申入書は →
坂井公式ホームページ



5月9日、市議9名が連名した「優先整備2路線の見直し・中止を求める申入書」を提出! 「市長が要望書を出すまで進めないこと・事業の中止」を求め、建設局と都市整備局職員と面談しました。日程調整いただいた漢人都議を含む4人の都議も同席。

雨漏りにトイレ天井の崩落・・・
新庁舎移転までのおよそ4年間。
築59年の本庁舎の維持は必須

耐用年数50年の市役所本庁舎の不具合が増えています。年に1、2度発生する、原因特定が困難な雨漏りは、職員がバケツや雑巾で対応。2022年には漏水を原因とするトイレ天井の一部崩落がありました。
坂井は、大規模修繕をする時機ではないと考えますが、来庁者や職員の安全確保は必須です。



2022年8月、本庁舎1階男子トイレの天井が一部崩落。深夜時間帯だったため、市民や職員もおらず。人的被害を免れたのは不幸中の幸い

坂井の視点。

ひとことニュース：年に1度の市議会主催の議会報告会!! 同内容で2ヶ所開催です。
8月9日(金)19時~@小金井 宮地楽器ホール ◆ 10日(土)10時~@前原町西之台会館

「平和の日条例」10周年!!
にもかかわらず、
周年行事を行わない市は残念。

今年度「平和の日条例」制定から10周年の節目を迎えるにもかかわらず、白井市長は施政方針でも触れず、当初予算に関連予算もつけませんでした。
坂井は「補正予算を組んでも周年行事を行うべき!」と提案しましたが、「平和の日記念式典は毎年行っており、周年行事を行える状況ではない」との答弁でした。残念すぎます。小金井市では、「平和」を広報秘書課広聴係が担っている体制にも課題があります。平和や人権を担当する課を置くことも必要です。

坂井提案の意見書 **可決**

1.5度目標達成のため先進国としての責任も踏まえた第7次エネルギー基本計画を市民参加で策定することを求める意見書

賛成 14 **緑・つながる小金井(坂井)**
みらい④(岸田・沖浦・鈴木・村山)
子ども④(片山・古畑・渡辺大・高木)
共産③(水上・たゆ・森戸)
こがおも(水谷) ネット(安田)

自民・信頼③(五十嵐・河野・吹春) **反対 7**
公明②(小林・渡辺ふ)
参政党(斎藤) 街の仲間(清水)

【採決態度について】
※ 会派名は略称 ※ 敬称略 ※ 自民・信頼(遠藤)は欠席
※ 宮下議長(公明)は可否同数の場合のみ採決に参加

積年の課題 庁舎建設の **ここ** まで **ここ** から **いつまで** **いつから** **なに** **やってんの?**

今から38年前にスタート。

新庁舎建設候補予定地を検討するため、市の内部組織であるプロジェクトチームを設置したのが1986年8月。

- 1988年** 現在の第二庁舎を新庁舎の位置と示す。土地所有者や議会の意思で断念。
- 1991年** 蛇の目ミシン工場跡地の取得を求める請願・陳情を、議会が全会一致で採択。市は、「公共公益施設建設用地」として取得を決定し、建設に要する10年間の第二庁舎賃借を決める。
～その後、バブル崩壊で庁舎建設基金が積めず、早期建設が困難に。
- 2000年** 武蔵小金井駅南口第2地区再開発で庁舎等シビックセンター機能を導入する方針を決めるも、再開発事業の進捗状況等から庁舎は整備されず。
- 2009年** 「市役所建設場所を選ぶ住民投票条例」の制定を求める直接請求が成立。市長は反対の意思を示し、議会は否決。
- 2010年度** 新庁舎建設基本構想 策定時に1万人アンケートを行い、庁舎の場所を蛇の目ミシン工場跡地とする。
- 2012年度** 新庁舎建設基本計画。
- 2014年度** 元稲葉市長が「新庁舎建設の凍結・第二庁舎の取得」を提案するも、議会が紛糾し議案を取下げ。
- 2016年度** 前西岡市長が就任。公約の「6施設複合化」の調査・検討をするも、ゼロベースでの見直しを表明。
- 2018年度** 坂井を含む12人の議員で「清掃関連施設を暫定移設しないこと」など4項目を申し入れ。
- 2019年度** 新庁舎・(仮称)新福祉社会館建設基本設計
- 2020年度** 新庁舎・(仮称)新福祉社会館建設実施設計
- 2021年度** 坂井を含まない16人の議員の賛成で「建設を進めないこと、抜本的な見直し」を求める決議を可決。
- 2022年度** 市長と議会による庁舎等建設に関する協議会を10回開催。西岡市長の辞職後、新市長の権限を制約しないよう協議会として結論は出さず終了。
- 2023年度** 白井市長就任後、庁舎等複合施設建設事業の再開方針
新庁舎・(仮称)新福祉社会館建設に係る市民説明会



現在、工事業業者選定の準備期間で、2025年7月着工、2027年11月竣工、2028年4月オープンとの予定。一方、「今の設計」か「見直し案」か住民投票の実施を求める直接請求が成立したため、7月に臨時会が入る見込みです。

坂井は、議会での議決や市民参加を経て、もちろん法令に則って進めてきた建設事業をスケジュール通りに進めることが必要と考えます。